



学校教育目標

自ら学ぶ子

「学び続ける子」「共に生きる子」「健やかな子」「浦島の子」「未来を創る子」

5月号 令和5年5月1日



学校Webページへ

「こいのぼり」のように

こうちょう わらしな なおき
校長 薫科 直希

5月5日は「こどもの日」です。地域の蛸崎さんと加藤さん、本校の技術員で設置した「こいのぼり」が、4月21日から浦島小学校の空を気持ちよさそうに泳いでいます。また、職員室前にも、加藤さんと技術員で飾った兜と鎧が力強くなっています。21日には、久しぶりに人数制限のない授業参観や懇談会を実施することができ、たくさんの保護者の方々にも、子どもたちの姿と共に「こいのぼり」なども見ていただくことができました。



登校して「こいのぼり」を見た子どもたちからは、「大きくてすごい。」「きれい。」「たくさんいる。」「何匹いるかな?」「気持ちよさそうに泳いでいる。」などの感想が聞かれました。なかには、歌を思い浮かべて、「(校舎の)屋根よりは低いね。」と言っている子もいました。すぐ真下にある池の鯉と見比べている子もいました。

1年生は、1時間目に校庭に続く階段にみんなで座って、「こいのぼり」を眺めながら、「こいのぼり」の歌を歌っていました。かめの子すべり台と「こいのぼり」、浦島小学校らしい風景です。

季節にあわせて、「こいのぼり」が空を泳ぎ、兜や鎧、ひな人形、正月飾りなどが飾られるなど、日本の伝統や季節を感じられる学校は、それほど多くありません。

鯉は、激流も滝も登るといふ伝説がある強い魚です。「こいのぼり」には、そんなたくましい鯉のように、子どもたちが元気にたくましく育ってほしいという願いが込められています。また、鎧や兜には、病気や事故など災いから子どもたちを守り、安全に暮らせるようにという願いが込められています。

「子どもたちに喜んでほしい」「元気に育ってほしい」「子どもたちのために」という地域の方々の温かい気持ちに感謝の気持ちでいっぱいです。このような環境で学ぶことができる子どもたち、教育活動を行うことができる教職員は幸せです。子どもたちの健やかな成長を願い、浦島小学校のシンボルの「かめ」のように、こつこつと一歩ずつ着実に歩んでまいります。

「こいのぼり」が空を泳ぐ様子は、学校Webページにカラーの写真で掲載しています。学校の教育活動について、ご理解を深めていただくために、日々の教育活動の様子を学校Webページの「学校日記」に掲載しておりますので、定期的にぜひ、ご覧になってください。